

TOKYOカルチャーデビュー これまでの主な取組

社会全体で子供たちへ豊かな文化体験を届けるため、企画実施、人材育成、調査検証まで一体的に事業を展開

体験プログラムの企画実施

■ らくがきダンボールワークショップ

- ・ 三井不動産株式会社との協働プログラム
- ・ アーティストの門秀彦氏と子供たちが、会場に並ぶ大きなダンボールをキャンバスにクレヨンで色や形をお絵描き。後日それらのピースを門氏が巨大なアート作品として繋ぎ合わせ、多くの人が訪れる商業施設内で展示

【開催場所】

- ・ 東京ミッドタウン（日比谷、六本木、八重洲）
- ・ 日本橋三井タワー

【実施期間】 ワークショップ：4月11日、12日、18日、19日

展示：5月2日から28日まで

参加者の声（アンケートより）

- ・ 裸足でクレヨンの上を歩くと足の裏が真っ黒になること、クレヨンの包み紙を気にせずビリビリに破くこと、他のお友達がどんなふうにごっこしているかを感じることに、そういった経験一つ一つが大事に感じました。
- ・ 子供たちの絵が門さんによって創造性あふれるアート作品となっていて、素晴らしいと思いました。

→参加者からは9割を超える高い満足度



■ 文化体験型託児サービス～「お預かり」から文化との出会いを創出～

- ・ 都立文化施設の展覧会や公演に来場する方を対象に、文化体験プログラム付きの託児サービスを実施
- ・ 子育て中の保護者の芸術文化鑑賞のハードルを下げながら、子供たちにも展覧会や公演の世界観に合わせた文化体験の機会を創出



実施の成果・反響

- ・ サービス満足度 98%
 - ・ 「また利用したい」の声 98%
 - ・ 96.4% が託児サービスを初めて利用
 - ・ 利用の理由第1位は「体験プログラムに魅力を感じたから」
- 子育て世帯の文化体験を創出するモデルとして高く評価

その他（人材育成・調査）

■ 子供向け芸術文化体験コーディネーター「ことととて」養成講座

- ・ アーティストと文化施設・地域を橋渡しするコーディネーターを養成。修了生が様々な現場で子供たちの芸術文化体験を創出
- ・ 令和7年度修了生 33名

■ 子供の芸術文化体験に関する国内外の事例調査

- ・ 子供を対象とした芸術文化体験の機会創出に関する国内外の先進事例調査を実施・報告書公開